

自ら考え、発信

本校では、1・2年次の「総合的な探究の時間」に探究活動を実施しています。分野別のゼミに所属し、自ら課題を設定して情報を収集し、整理・分析して考えをまとめて発表します。1年生はグループ活動とし、ポスター作成・プレゼンなどを行います。2年生は個人探究として、スライド発表や論文作成を行います。

熊女では主体的に問題を発見・解決し、協働しながら創造する力を身につけることができます。

1年生 ポスターセッション・スライド発表

ポスターやスライドを作成し、班ごとにプレゼンテーションします。

課題例

「誰でも髪の毛美人になれる?~忙しい熊女生をサポートします~」
「なぜ日本人は英語を流暢に話すことができないのか」



2年生 口頭発表・論文執筆

自分が研究したことを論文としてまとめ、書き上げます。

課題例

「未来人の顔と言葉」
「光の屈折から自然現象を考える」



国際社会で 活躍するために

本校では、海外研修を行い国際社会での感性を磨く事業を準備しています。平成19年度より熊谷市の姉妹都市であるニュージーランド・インバーカーギル市のサウスランド・ガールズ・ハイスクール(SGHS)との交流を始めました。平成20年に姉妹校提携を結び、互いに生徒を派遣し交流を深めています。県立高校グローバルリーダー育成プロジェクト等、様々な海外研修の機会を設け、グローバルな視野を持ったリーダーとして活躍する生徒を育成します。

県立高校グローバルリーダー育成プロジェクト

伴 美月

熊谷市立熊谷東中学校



私は昨年、県立高校グローバルリーダー育成プロジェクトに参加し、グローバル社会でリーダーとして活躍するために必要な素養を身につけるため、様々な研修を行いました。このプロジェクトは、埼玉県の公立高校から30名の生徒が参加し、英語で落語を聞いたり、メキシコの高校生と交流したり、全て英語で模擬国連などを行ったりしました。残念ながら、新型コロナウイルスの影響で年始に実施される予定であったシンガポールへの渡航は中止となってしまいましたが、他校の生徒と交流を深め、互いを高め合い、シンガポール大使の方からお話を聞くなど、貴重な体験がたくさんできました。帰国子女の生徒や、ディベート大会などで良い成績を残している生徒が大勢いる中、英語で話すことはためらわれましたが、周りの人たちが助けてくれ、雰囲気もとても良かったので、自信を持って発言することができました。このプロジェクトを通して出来た友達はかけがえないもので、今でも連絡を取り続けています。勇気を出して行動して本当に良かったと心から思います。